

公募型・簡易公募型プロポーザル方式における選定結果書

ページ 1/1

- 1 業務名 令和8年度 山鳥坂ダム管理庁舎新築設計業務
- 2 所属事務所 山鳥坂ダム工事事務所
- 3 方式 簡易公募型プロポーザル方式
- 4 公示日 令和 8年 3月26日
- 5 選定通知日 令和 8年 4月20日

参加表明書提出者	選定の 有 無	選 定 さ れ な か っ た 理 由
(株) 阿波設計事務所	○	
(株) エーシーエ設計	○	
(株) 四電技術コンサルタント	○	
(株) シアテック	○	
(株) 唯設計	○	

計 5社

件名				令和8年度 山鳥坂ダム管理庁舎新築設計業務				設計書コード																		
発注方式				随意契約・簡易公募型プロポーザル																						
評価項目				評価の着目点				評価ウェイト																		
				判断基準				配分点																		
参加表明者（企業）の評価	参加表明者の経験及び能力	資格・実績等	資格要件	技術部門登録	技術部門登録	下記の順位で評価する。 ①一級建築士事務所の登録有り。 ②上記以外は選定しない。	5	① 5 ② 非選定		点数	自己評価 点数		点数	自己評価 点数		点数	自己評価 点数		点数	自己評価 点数						
			専門技術力	成果の確実性	成果の確実性	下記の順位で評価する。 ①平成27年度以降に同種業務の実績がある。 ②平成27年度以降に類似業務の実績がある。 ③業務実績がない場合は選定しない。	9.5	①9.5 ② 5 ③非選定																		
			その他	ワーク・ライフ・バランス等推進企業の認定の有無	次に掲げるいずれかの認定を受けている場合に加点する。 ① ・女性活躍推進法に基づく認定（ブラチナえるぼし・えるぼし認定企業）※1 ・次世代法に基づく認定（ブラチナくるみん・くるみん（令和7年4月1日以降の基準）・くるみん（令和4年4月1日～令和7年3月31日までの基準）・トライくるみん（令和7年4月1日以降の基準）・くるみん（平成29年4月1日～令和4年3月31日までの基準）・トライくるみん（令和4年4月1日～令和7年3月31日までの基準）・くるみん（平成29年3月31日までの基準）認定企業）※2 ・若者雇用促進法に基づく認定（ユースエール認定企業）※3 ②上記以外は加点しない。 ※1：女性の職業生活における活躍の推進に関する法律（平成27年法律第64号）第9条若しくは第12条の規定に基づく基準に適合するものと認定された企業（労働時間等の働き方に係る基準を満たすものに限る。）をいう。 ※2：次世代育成支援対策推進法（平成15年法律第120号）第13条又は第15条の2の規定に基づく基準に適合するものと認定された企業をいう。 ※3：青少年の雇用の促進等に関する法律（昭和45年法律第98号）第15条の規定に基づく基準に適合するものと認定された企業をいう。	0.5	①0.5 ② 0																			
		成績・表彰	専門技術力	成果の確実性	過去2年度間の業務成績（6.3）表1「業務成績の相互利用機関と適用対象」に示す各発注機関毎の「相互利用の適用対象」のもののうち、令和5年度以降に完了した業務を対象とする。ただし、設計意図伝達を除く。）	30	①30 ②27 ③24 ④21 ⑤18 ⑥15 ⑦9 ⑧3 ⑨0 ⑩0																			
			専門技術力	成果の確実性	令和5年度以降の企業表彰の有無（建築関係コンサルタント業務に限る。）	令和5年度以降の四国地方整備局における建設コンサルタント業務等の企業表彰等について、下記の順位で評価する。 なお、四国地方整備局を含む各地方整備局等に共通する業務を、代表する他の地方整備局等が発注している場合については、他の地方整備局の表彰も四国地方整備局と同等に評価する。 ①四国地方整備局長表彰（業務）又はインフラDX大賞（国土交通大臣賞、優秀賞、スタートアップ奨励賞）の実績あり ②四国地方整備局部長等（部長、統括防災官、事務所長、管理所長及び営繕部保全指導・監督室長を含む）表彰（業務）又はインフラDX大賞（四国地方整備局長賞）の実績あり ③四国地方整備局管内事務所長からの災害支援等関係功労企業に対する感謝状のいずれかの実績あり ④上記に該当しない場合は加点しない。	5	① 5 ② 3 ③ 2 ④ 0																		
小計							50				14.5	14.5				29.5	29.5		45	42		14.5	14		45	48

